

# 神港学園報

発行人 学校法人 神 港 学 園  
神戸市中央区山本通4丁目19-20  
TEL 078-241-3135 FAX 078-232-1570

URL : <http://www.shinko.ed.jp> E-mail : [info@shinko.ed.jp](mailto:info@shinko.ed.jp)

卒業おめでとう！



63  
回  
生

## 目 次

逃げない.....	2
理事長 植村 武雄	
21世紀社会での活躍を期待する.....	2
学校長 豊田 稔	
一陽来復.....	3
育友会 会長 助野 弘幸	
「若さ」と「灯台下暗し」.....	3
金星会 会長 加藤 均	
「卒業おめでとう」.....	4
第3学年主任 森本 英之	

ご卒業おめでとうございます.....	4
生徒会長 宮本 拓人	
育友会の主な活動.....	5
平成22年度進路状況について.....	6・7
各賞の受賞者（卒業生）.....	8・9
校内マラソン大会結果.....	9
活躍するクラブ.....	10・11
税の作文「僕たちの税と未来」.....	12
1年1組 前田 拓也	

## 逃げない

理事長 植村 武雄



第63回生の諸君、卒業おめでとう。

保護者の皆さま、おめでとうございます。

理事会を代表して、心からのお祝いを申し上げます。

諸君には、卒業後のこれからの人生それぞれに、本学園とともに学び、語り合い、行動する中で身に付けられた「品位」と「規律」と「持久力」を忘れず、さらに磨き上げてほしいと願って止みません。いよいよ、本格的に人生の旅立ちです。皆さんは、これから大人として、自ら考え、自ら行動し、自身のかけがえない人生を切り開いていかれるわけです。

そこで、私は諸君に「逃げない」という言葉を贈りたいと思います。皆さんは今まで、教わる、指導を受けるといったいわば受身中心で過ごしてこられたと思います。しかしこれからは、自ら学び考え、行動していくという主体性が求められます。

教わっていないからわかりませんという言い訳はこれからは通用しません。単に逃げていると思われるだけです。わからなければ、自らよく調べ考えること、そして、積極的に他者の意見に耳を傾けることです。諸先輩や家族、そして何よりも本学園で友情を育んだ友達の考えを聴いて判断することです。私が「逃げない」というのは、こういう意味です。また、大きな困難、嵐に直面したとき、岩陰に身をひそめて耐え忍ぶことも「逃げない」ということです。やみくもに突進することが「逃げない」ということではありません。

私は、皆さんには、この『逃げない』という言葉 키워ドとして、強い人間になってほしい。人間力を身につけてほしい。自分のためだけでなく、世のため人のため、かけがえない、存在感のある大人になって下さい。

最後になりましたが、教職員の皆さまの情熱とご尽力に感謝申し上げ、私の祝辞とします。

## 21世紀社会での活躍を期待する

学校長 豊田 稔



63回生の皆さんご卒業おめでとう。

皆さんは高等学校の生活からそれぞれの進路へと旅立ちます。21世紀に入りすでに10年が過ぎますが、テロ、戦争、犯罪に加えて自然現象による過大な被害等不幸な出来事が世界的規模で起こっています。この激動の21世紀社会を担い、その

主役として活躍されることを期待されているのが、今一番元気で若さと活力の溢れる皆さんです。皆さん一人一人の知恵と活力を、人々の安心や幸福のために大いに活用され、それぞれの進路先で活躍されることを期待しています。

さて、入学式の式辞の中で、山本有三著『路傍の石』の一節をあげ皆さんをお迎えました。「たった一人しかいない自分を、たった一度しかない人生をほんとうに生かさなかったら、人間は生まれてきたかいがないじゃないか。」

自分を生かすと言うことは、自分の持っている才能を伸ばし、人のため世のために尽くすことだと思います。本学園の建学の精神の一つである『主体性を重んじ個性を伸ばす』ことそのものです。

この3年間いかがでしたか。教室で、部活動で、文化祭・修学旅行や体育大会等の学校行事を通して、友人や先生方と多くの出会いや語りがあったことと思います。

充実した日々の中で、自分の進むべき方向を見出し、人生の設計の礎を築いてくれたのではないかと考えています。

しかし、一人一人が自分の足でしっかり立ち、グローバルにもものを見ることが出来る国際社会に通じる人間、社会に役立つ人となるためには、今後も一層の研鑽がなければなりません。

そのためにも、本を読むことも研鑽の一つだと思います。

卯年 1月1日の新聞から

『言葉はすごい道具になるんだよ』

目の前に文字が並んでいる。それを見ているだけなのに、新しい好奇心があふれてくる。生きる喜びを学ぶ、写真が、絵が、並んでいる。目がキラキラと輝いてくる。それはきっと、読むことが、「入り口」だからに違いない。

この3年間の神港学園でのすばらしい多くの体験を役立て、大変な時代であるからこそ元気で活力に満ちた日々を送ってほしいと願って止みません。

最後になりましたが、保護者の皆様、3年間温かいご支援とご協力を頂きましたことに、心から厚くお礼申し上げますと共に、お子様の益々のご活躍を心から祈念いたします。

## 一陽来復

育友会 会長 助野 弘幸



三年に渡る学園での生活を終え、今まさに羽ばたかんとする卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんにとって、この三年は有意義に過ごすことができましたか？それとも苦しい三年でしたか？人それぞれに色々なことを胸に秘め、高校生活に幕を閉じようとしている

ことでしょ。長くて短い三年間、共に学び、共に遊び、共に支えあい、そして切磋琢磨した《仲間》は皆さんにとって大きな財産となるでしょう。この【絆】はいつまでも大切にしたいものです。

さて、今年、卒業される皆さんにとって、今の社会は進学するも就職するも本当に混迷した時代になってしまいました。大学生の就職率が二人にひとりといったこの状況を三年前に予測はできませんでした。そんな社会の中に新たな船出をされる皆さんには、これからも日々(努力)が必要になることと思います。そこで、皆さんには表題にある「一陽来復」という言葉を贈りたいと思います。この言葉は、陰から陽への変化を意味するもので、今はまだ報われずとも、いずれは幸運が向いてくるというものです。でも、待っているだけではなかなか幸運を得ることはできません。その為にも、今後とも(努力)を重ね、一步一步(我が世の春)に向け進んで下さい。

先ほど、皆さんには絆で結ばれた仲間がいることは申し上げましたが、あと一つ、皆さんを時には厳しく、時には優しく、見守り、導いて下さった、先生方に感謝することを忘れないで下さい。幸い、神港学園の先生は公立高校の先生とは違い、転勤もありませんので、多くは学園に残っておられますので困ったことがあればいつでも相談にのっていただけます。最後に、皆さんをこれまで大きな愛で育み、そして見守り続けて下さった、ご両親に対し、敬意を表し、感謝の心を持って新しい生活をスタートして下さい。

卒業生の保護者の皆様へ一言。三年前、大きな期待と不安を併せ持って入学してきた子供たちがひとまわりもふたまわりも大きくなって今日の日を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。そして、三年間、育友会の活動にご理解、ご協力いただきましたこと、感謝し御礼申し上げます。生徒たちとともに三年間を楽しく過ごせましたでしょうか？

それでは、卒業生の皆さん、これからも神港学園の卒業生であることを忘れず大きな人間に成長されることを心より祈念しております。

## 「若さ」と「灯台下暗し」

金星会(同窓会)会長 加藤 均



このたび卒業を迎えた皆さん、おめでとうございます。また、卒業生をこれまで育ててこられたご家族の方々にも心からお祝いを申し上げます。

私が神港学園で学んだのは、もう60年以上前のことです。終戦間近の混沌とした時期でした。あの頃のことを今でも鮮明に思い出すことができます。それは、私の人生にとってかけがえのない貴重な時間でした。

当時は様々なことに無我夢中で、これからどこに行くのか、どうしていいのかよくわからず必死だったような気がします。そして、幾年も経て、私は若いときに比べればそれなりの分別がつく年齢になりました。それはもちろん大切なことなのですが、それでも、今回ご卒業なさる若い方々を見ると、私がもう失ってしまったみずみずしい感性と躍動感あふれる生命力にはっとさせられることがあります。

「若い」ということはそれだけで価値あるものだ、とわかったのは私が若かったときから何十年も後のことでした。「灯台下暗し」という言葉があります。自分の身近にあるものは、気づきにくいという意味ですが、私は「若さ」ということにこの言葉が当てはまるような気がしてならないのです。

卒業生諸君、君たちの「若さ」はそれだけで大きな意味があるのです。今は灯台の下にいるように、そのことに気づいていないかもしれません。しかし、どうか自らが持つ価値の力、つまり「若さ」を信じてください。何かをよりよくしようとする考えは、往々にして「若さ」から生まれるものです。皆さんの前途が洋々であることを心からお祈りいたします。



## 「卒業おめでとう」

### 第3学年主任 森本英之



第63回生のみなさん、卒業おめでとう。保護者の皆様におかれましても、新たな門出の時を迎えられましたことに心からお祝い申し上げます。と同時に、入学以来本校の教育に何かとご理解ご協力をいただき、厚く感謝いたしております。

数ある私立高等学校の中からこの神港学園を選び、2008年の4月に入学してくれた305名。別の道を歩むことになったために、一緒にこの日を迎えられなかった友もいるけれど、ここに273名の卒業生を迎えることが出来た事に安堵しています。

入学以来の3年間、早朝や夕方遅くまでの基礎練習。全国大会・県大会を目指して頑張った部活動。2年生の時は、硬式野球部の面々が、甲子園へ連れて行って来て全校で応援しました。隣にいる何時もの彼が大きく映って、誇らしかった。修学旅行は、北海道とオーストラリアに行きました。北の大地でスキー、南の大地でマリンスポーツ、英語も少しは通じたかな。やっぱり学校は、授業です。最後の7時間制の学年で、7組(特進コース)は16時まで頑張った。今年になれば、進路が心配でした。大学生の就職内定状況が史上最悪の中、進路指導部の的確で懇切丁寧な指導のもと、希望者はほぼ全員内定を手にしてくれました。専門学校・大学進学者も、確実に合格を手にしてくれ、まだ現在でも諦めずにもう一段高いレベルに挑戦している諸君がいます。良い結果が出てくれる事を、祈っています。

高校時代は、社会人としての人間性が形成される時期です。そして社会への入り口、社会への橋渡しの時期として位置づけられます。いろいろな夢と価値観を持つ君たち。新たな場所で、新たな人たちとの交流を通じて、人間力を高め新しいステージで自分を演じて下さい。

人間力とは、何事にも真摯な態度で取り組む・人の気持ちや生き様を理解する・自分で考え自分で動ける・どんどん可能性を広げる・物事にフレキシブルに対応できる・集団活動に積極的に取り組む、ことです。

チャプリンの映画「ライムライト」で、『人生に必要なものは、勇気と想像力と少々のお金だ』っていう台詞がありました。自分を大切に、活躍して下さい。

第63回生卒業生諸君に幸あれ、元気で。

## ご卒業おめでとうございます

### 生徒会長 宮本拓人



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、先輩方は、様々な思いを胸にこの卒業の日を迎えられたことでしょう。受験のために夜遅くまで必死に勉強した人、部活動に力を注ぎ、限界まで自分を追い込み努力した人、修学旅行や体育大会、文化祭などの学校行事で大いに盛り上がった人と一人一人違った三年間であったと思います。

ですが、感じ方は違っていても楽しかったことも、苦しかったことも、皆さんの貴重な思い出となって残っていると思います。

ご卒業される先輩方には様々な面でお世話になりました。僕が今こうして生徒会長をやっているのも先輩方の支えがあったおかげだと思っています。3年生の皆さんと一緒に行った行事の中でも、体育大会や文化祭などは、僕達1・2年生にとっても、心に残る思い出となりました。

先輩方が、この3年間で出会った最高の仲間、素晴らしい先生方から学んだこと、経験したことは自己成長の大きな糧となり、皆さんの心に刻まれたことでしょう。これからは、自分で決められた大学、専門学校、就職など、それぞれの新しい進路に向けて進んでいけます。初めて経験されることや、厚い壁もあるかもしれません。しかしそんな時は、神港学園で学んだこと、経験したことを思い出して下さい。きっと壁を乗り越える勇気が湧いてくることでしょう。そして自分らしく、明日に向かって歩み続けられるように頑張ってください。

僕達は、先輩方が築いてこられたこの神港学園の伝統を引き継ぎ、後輩の手本となるように頑張ります。

最後になりましたが、3年生の先輩の皆さん、本当におめでとうございます。そしてありがとうございました。これからの皆さんのご活躍をお祈りしています。

## 育友会の主な活動(平成22年度)

- 育友会総会（5月15日）  
平成21年度事業報告、決算報告  
平成22年度事業計画案、予算案  
新役員選出、学級委員承認
- 親睦旅行（6月5日）  
京都方面
- 文化祭に向けての教養委員会（7月17日）
- 文化祭準備（8月21日）  
試食会、ポスター・食券等作成作業
- 文化祭前日準備（10月8日）  
バザー品値付け、調理器具準備他
- 文化祭（10月9日）  
おふくろ庵、バザー
- 薬物講演会（10月25日）  
講師 鳴海 和彦氏  
「薬物の危険性について」
- 秋の芸術鑑賞会（11月5日）  
爆笑！お笑いライブ
- 生徒指導合同懇談会（12月4日）  
本校の生徒指導について



## 本年度の進路状況について

### 進路指導部より

本校が今年、大学・専門学校から受諾した指定校対象の総人数は約790名、近畿圏を中心とした自宅通学が可能な学部学科を絞り込んだとしても320名以上、数字の上では進学希望者を全て賄うだけの容量になります。

少子化に伴う学生獲得の競争があからさまになり、指定校条件に満たない生徒に対しては、さらにAO入試制度の併用を紹介するガイダンスが、各校のオープンキャンパスで行われています。

「受験の壁」を避けるかのように、高校2年生の後半から指定校利用を考える生徒も目立ち、複数の学校を見学して、比較検討しようとしなくても多く、とにかく手短かに早期に進学先を決めようとする傾向が年々高まっています。一方で、「受験生に人気のある大学は」の問いに、「就職に有利な大学」が1位になっています。進学先の条件として、「就職」だけは拘りがあるようです。企業側も大学在学中に採用試験を行い内定を出す新卒一括採用の姿勢を変えようとはしていません。「4年で卒業」が重視されるあまり、留学やボランティア活動が縮小される場合も多いようです。一定期間で自分をまとめ上げて仕事を決める自主性がここでもまた必要になります。混沌とした時代に、最終的に求められるモノは「自立」することです。高校生の中に、基礎学力を充填せず、選択能力も、ストレス耐性も備えず進学を決めても結局、単位修得は愚か、履修登録も、講義への出席も危ぶまれるまま留年を重ねて中途退学する先輩が増えていることを、卒業してゆく3年生も、1・2年生も将来のわが身に置き換えて進路を探して下さい。

平成22年度の就職状況については、2年前の経済危機を受け求人数が大幅減となった昨年度より、さらに求人数が29%減となり就職氷河期まっただ中の状況となりました。企業によっては回復傾向も若干ある中即求人につながることは難しく、職種によっては求人そのものが出ない企業もありました。各企業への応募者も昨年度以上の出願者があり、競争倍率も昨年よりはるかに高く、「筆記試験での学習能力」をまずボーダーに設定する企業もあり、「適正検査での仕事力」「面接試験での人間力」などあらゆる面において企業が求める人材でないと内定はもらえないというのが本年度の特徴でした。本校でも昨年度以上に厳しい状況になると考え、本年度は早い時期から指導を開始し、学校推薦での就職希望者全員に参考書・問題集を購入させての学習指導や面接指導を夏休み返上で行った結果、第1次受験者の内定率が74%（県全体は52%）となりました。2次募集の求人もさらに少ないという苦しい戦いの中ではありましたが、生徒達が粘り強さを発揮し昨年12月末には内定率90%台までこぎつけることができました。まだ未決定の生徒達も1月以降の一般求人も含めてあきらめず就職活動を継続しています。来年度についても依然として就職難は続くという話も耳にしており、進路指導部としてはここ数年の経験をふまえ、さらなる就職対しての意識の向上や数多くの情報提供、きめ細やかな入社試験対策の指導を心がけていきたいと考えています。

■平成22年度 進路状況 平成23年2月1日 現在

4年制大学合格者 146名

大学名	学部名	合格者数
芦屋大学	医療教育学部	1
	経営教育学部	1
	臨床教育学部	3
追手門学院大学	国際教養学部	1
大阪青山大学	健康科学部	1
大阪大谷大学	教育福祉学部	1
大阪学院大学	企業情報学部	1
	経営学部	2
	経済学部	8
	国際学部	3
	法学部	1
	流通科学部	3
大阪経済大学	経営学部	1
	経済学部	1
大阪経済法科大学	法学部	1
大阪工業大学	工学部	2
大阪産業大学	人間環境学部	2
大阪歯科大学	歯学部	1
大阪商業大学	総合経営学部	5
大阪電気通信大学	医療福祉工学部	1
	工学部	1
	情報通信工学部	3
大阪人間科学大学	人間科学部	3
大谷大学	文学部	2
大手前大学	メディア・芸術学部	2
	現代社会学部	1
	総合文化学部	5
岡山理科大学	工学部	1
	理学部	1
関西看護医療大学	看護学部	1
関西国際大学	人間科学部	2
関西大学	人間健康学部	1
関西福祉大学	社会福祉学部	2
関西学院大学	社会学部	1
	人間福祉学部	1
環太平洋大学	次世代教育学部	1
京都橘大学	文学部	1
近畿医療福祉大学	社会福祉学部	3
近畿大学	工学部	1
	生物理工学部	1
	法学部	1
近大姫路大学	教育学部	4
甲南大学	経済学部	1
	文学部	1
神戸学院大学	経営学部	3
	経済学部	8
	人文学部	6
	総合リハビリテーション学部	1
	法学部	5
神戸芸術工科大学	先端芸術学部	1
神戸国際大学	経済学部	1
神戸夙川学院大学	観光学部	1
神戸山手大学	現代社会学部	1
四天王寺大学	教育学部	1
鈴鹿国際大学	国際人間科学部	1
宝塚大学	看護学部	1

大学名	学部名	合格者数
拓殖大学	国際学部	1
奈良大学	文学部	1
阪南大学	経営情報学部	1
	経済学部	2
	国際観光学部	1
	流通学部	1
姫路獨協大学	医療保健学部	1
	法学部	3
	薬学部	1
兵庫大学	健康科学部	1
びわこ成蹊スポーツ大学	スポーツ学部	1
福井工業大学	工学部	2
法政大学	キャリアデザイン学部	1
桃山学院大学	法学部	1
立命館大学	産業社会学部	1
龍谷大学	文学部	1
流通科学大学	サービス産業学部	3
	商学部	10
	総合政策学部	1

専門学校合格者 55名

専門学校名	合格者数
ECCコンピュータ専門学校	1
H A L 大 阪	2
トヨタ神戸自動車大学校	1
ハーベスト医療福祉専門学校	1
ホンダテクニカルカレッジ関西	1
関西健康科学専門学校	1
関西総合リハビリテーション専門学校	1
関西美容専門学校	1
関西保育福祉専門学校	1
京都伝統工芸大学校	1
港湾職業能力開発短期大学校	1
修成建設専門学校	1
駿台観光アンド外語専門学校	1
神戸ベルエibel美容専門学校	3
神戸医療福祉専門学校	2
神戸国際調理製菓専門学校	1
神戸製菓専門学校	1
神戸総合医療専門学校	2
神戸電子専門学校	9
神戸動植物環境専門学校	1
専門学校ESPエンタテインメント	1
専門学校アートカレッジ神戸	3
大原簿記専門学校神戸校	4
大原簿記法律専門学校	1
大阪コミュニケーション専門学校	1
大阪ベルエibel美容専門学校	1
大阪動物専門学校	1
辻調理師専門学校	3
東亜経理専門学校	1
日産京都自動車大学校	1
姫路情報システム専門学校	1
平成リハビリテーション専門学校	2
放送芸術学院	2

短期大学合格者 6名

大学名	学部名	合格者数
大阪産業大学短期大学部	自動車工学科	2
関西外国語大学短期大学部	英米語学科	1
兵庫大学短期大学部	保育科第一部	1
	保育科第三部	1
武庫川女子大学短期大学部	健康・スポーツ学科	1

就職合格者 54名

企業名	合格者数
(株)田村コピー	1
社会福祉法人やすらぎ福祉会	1
社会福祉法人報恩会パーマリアイン中道	1
川崎重工業(株)	1
日清鋼業(株)	1
(一社法)全日検神戸支部	1
(株)マルアイ	1
山商(株)	1
(株)エヌ・ケー・ワイコーポレーション	1
(株)ジュノビューティー	1
クラブ・ワークス	1
ジェイアンドケー	1
マスターズゴルフ倶楽部(株)	1
兵庫県警察	1
神鋼物流(株)加古川事業所	1
福山通運(株)	1
(株)きんでん	1
(株)サカイ引越センター	1
(株)サトー	1
(株)シマブンコーポレーション	1
(株)兼廣	1
(株)五島組	2
(株)三機サービス	1
(株)上組神戸支店	1
(株)神鋼エンジニアリング&メンテナンス	1
(株)神鋼環境ソリューション	1
(株)千鳥屋宗家	1
(株)前田工務店	1
(株)富田製作所	1
(株)保田運送	1
(有)ソマガリ	1
アートホーム・キタダ	2
カネテツデリカフーズ(株)	1
ゴンチャロフ製菓(株)	1
金星園芸工業(株)	1
佐川急便(株)関西支社	1
三輪運輸工業(株)	3
山崎製パン(株)	1
住電半導体材料(株)	1
昌栄運輸(株)	1
松阪興産(株)兵庫工場	1
上津港運(株)	1
神鋼物流(株)	1
大盛鉄工(株)	1
中央港運(株)	3
日本通運(株)大阪国際輸送支店	1
兵食運輸(株)	2





# 表彰を受ける者



## 各賞を受賞する者および代表者

日本私立中学高等学校総連合会受賞者…	5組	富高 純一
卒業証書授与総代…	7組	森 雄基
皆勤賞受賞代表者…	4組	山中 啓司
精勤賞受賞代表者…	1組	篠原 聡
クラブ功労賞受賞代表者…	7組	當間 樹
金星会受賞者…	6組	高橋 一希
育友会受賞者…	2組	小畠 将矢
	3組	星川 貴生
答 辞…	4組	伊藤 諒介

## 皆勤賞を受賞する者 (46名)

- 1組 吉川恭久、吉田 翼
- 2組 川橋勇斗、高階隆二、徳升勇平
- 3組 阿部 優、井上翔太、太田翔万、大塚康平  
木村浩将、汐後康平、爲 正博、中谷 航
- 4組 風井勇希、中尾昂平、平山龍一、古川将一  
守田直人、山中啓司、和田力哉
- 5組 井田伸一、澁谷勇稀、田村拓斗、中野愁司  
野崎 将、能勢大樹、松浦 広
- 6組 大屋貴洋、甲斐翔太、神田康紀、栗原裕樹  
高橋一希、土井悠司、中村祐太、二宮 亮  
畠中 大、森田真司、山口伸幸、山本靖士
- 7組 酒井 優、坂本朋寛、笹川勝永、谷澤慎二  
長渡真史、姫野大貴、吉本健人



## 精勤賞を受賞する者 (58名)

- 1組 伊関貴志、岩永昂希、木村拓也、篠原 聡  
半澤裕孝
- 2組 小寺成貴、南 大樹、藪林剛史
- 3組 岩本翔太郎、勝浦 誠、川本裕晃、佐藤 拳  
田中康太郎、永富 遼、納村康平、安川 翼
- 4組 井上拓馬、岡本文斗、鬼塚 昌、河地芳也  
小牧拓真、長野一興、則松仁平、福重俊哉  
藤嶋宏俊、溝畑 幹、山川雄大、山下昇馬
- 5組 池田幸記、柏原啓佑、河合達郎、駒井悠人  
坂井春樹、白澤松一郎、十川 遼、竹内翔也  
富高純一、中島大地、西村太志、前田勇人  
松本智熙
- 6組 石野友規、及川 徹、大柴嘉範、黒木昭秀  
酒井近貴、土佐浩之、中嶋 良、西村龍人  
狭間裕也、長谷川滉、東浦 涼、藤波 悟  
渡邊竜亮
- 7組 久米晃司、柴田悟史、立花弦也、森 雄基

## クラブ功労賞および功績

### 書道部 (3名)

- 4組 三橋 貴紀  
平成22年度大東文化大学第52回全国書道展金賞
- 5組 能勢 大樹  
平成21年度大東文化大学第51回全国書道展金賞
- 7組 谷澤 慎二  
平成22年度大東文化大学第52回全国書道展特選

### 空手道部 (1名)

- 1組 木村 拓也  
平成21年度第29回近畿高等学校空手道大会団体形  
出場

### バレーボール部 (11名)

- 平成22年度近畿高等学校バレーボール優勝大会ベスト16
- 1組 安藤 拳史
- 1組 篠原 聡
- 1組 半澤 裕孝
- 1組 宮西 剛
- 2組 川橋 勇斗
- 3組 石川 亮



- 3組 田中 康太郎
- 4組 望月 敬介
- 5組 柏原 啓佑
- 5組 河合 達郎
- 5組 濱本 諒太

**軟式野球部 (4名)**

平成20年度春季近畿地区高等学校軟式野球大会優勝

- 3組 納村 幸平
- 3組 三坂 京介
- 3組 汐後 康平

**柔道部 (6名)**

- 1組 西林 洋

平成22年度近畿高等学校新人柔道大会出場

- 1組 西脇 雅俊

平成22年度全日本ジュニア体重別柔道大会兵庫県大会81kg級 優勝

- 4組 岡本 文斗

平成22年度近畿高等学校新人柔道大会出場

- 4組 和田 力哉

平成22年度近畿高等学校新人柔道大会出場

- 7組 當間 樹

平成22年度全国総合体育大会柔道競技女子個人70kg級 出場

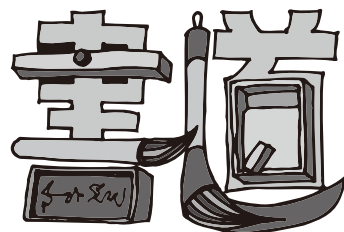
- 7組 森田 あずさ

平成22年度全国総合体育大会柔道競技女子個人48kg級 出場

**硬式野球部 (14名)**

平成21年第82回選抜高等学校野球大会出場ベスト16

- 1組 伊関 貴志
- 2組 山口 俊騎
- 3組 勝浦 誠
- 3組 星川 貴生
- 4組 伊藤 諒介
- 4組 藤嶋 宏俊
- 4組 古谷 竜平
- 4組 前仲 正志
- 4組 益田 久貴也
- 4組 山川 雄大
- 4組 山中 啓司
- 5組 椿井 将太郎
- 5組 吉田 尚樹
- 6組 清水 将太



**校内マラソン大会 (平成23年1月28日)**

総合運動公園(男子4km・女子2km)

**【1年男子ベスト10】**

- ① 仲井 光義 (4組)
- ② 堀江 祥央 (5組)
- ③ 石田 健吾 (5組)
- ④ 塩見 翔悟 (7組)
- ⑤ 毛谷 龍二 (9組)
- ⑥ 中安 貴一 (8組)
- ⑦ 妹尾 治樹 (3組)
- ⑧ 前田 優磨 (1組)
- ⑨ 香川 一樹 (1組)
- ⑩ 岩井 瞭汰 (2組)

**【2年男子ベスト10】**

- ① 前野 太一 (3組)
- ② 飯干 雄介 (2組)
- ③ 宮原 健太 (5組)
- ④ 山崎 一成 (3組)
- ⑤ 藤原 崇紀 (2組)
- ⑥ 木原 翔 (7組)
- ⑦ 阿部 穂高 (6組)
- ⑧ 高橋 和希 (4組)
- ⑨ 長町 衛 (8組)
- ⑩ 工藤 隆則 (2組)

**【女子ベスト5】**

- ① 鬼塚 千加子 (1-7)
- ② 山本 歩波 (1-8)
- ③ 中島 葉月 (1-7)
- ④ 古賀 彩那 (1-7)
- ⑤ 鍛冶 歩愛 (1-8)



# 活躍する各クラブ

(2010年4月～2011年1月)

## 【硬式野球部】

平成22年度春季兵庫県高等学校野球大会 ベスト8  
第92回全国高等学校野球選手権兵庫大会 ベスト4  
平成22年度秋季兵庫県高等学校野球大会 ベスト4  
平成22年度兵庫県高等学校優秀野球選手表彰  
星川 貴生

## 【柔道部】

平成22年度兵庫県総合体育大会柔道競技  
男子団体ベスト8 女子団体3位  
女子個人戦70kg級 當間 樹 優勝  
48kg級 森田あずさ 優勝  
平成22年度全国総合体育大会柔道競技(沖縄県)  
女子個人戦 當間 樹 森田あずさ 出場  
平成22年度兵庫県私学柔道大会 男子団体 優勝  
平成22年度兵庫県新人柔道大会(全国高校柔道選手  
権大会予選) 男子団体 優勝  
平成22年度全国高校柔道選手権大会兵庫県予選  
73kg級 木山 翔太  
81kg級 森口 強太 優勝  
平成22年度全国高校柔道選手権大会予選に男子団  
体、個人2名出場

## 【軟式野球部】

第55回全国高等学校軟式野球選手権兵庫大会  
ベスト4  
平成22年度秋季兵庫県高等学校軟式野球大会  
準優勝  
平成22年度秋季近畿地区高等学校軟式野球大会  
ベスト8

## 【バレーボール部】

平成22年度兵庫県高等学校総合体育大会バレーボ  
ール競技 第4位  
平成22年度近畿高等学校バレーボール優勝大会  
ベスト16  
兵庫県ビーチバレー高等学校選手権大会  
第3位(河合達郎 柏原啓佑)  
第63回全日本バレーボール高等学校選手権大会兵庫  
県予選 第3位  
第15回全国私立高等学校バレーボール選手権大会  
出場

## 【ゴルフ部】

関西大会個人の部 出場 男子1名 楠田 栄紀  
女子1名 市場 茜音  
関西学校対抗女子団体の部 出場  
総合体育大会女子個人の部 2位 市場 茜音

女子団体の部 3位 市場 茜音  
全国大会出場 女子個人の部 市場 茜音

## 【陸上競技部】

第54回兵庫県高等学校総合体育大会  
800m 井田 伸一 出場  
5000m 中嶋 真 出場  
第62回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大  
会  
2年1500m 中嶋 真 出場  
5000m 久本 修平 19位  
中嶋 真 28位  
5000mW 清 徳雄 9位  
砲丸投 梅本 尚弥 出場  
1年5000mW 谷口 耀一 出場  
男子 第65回兵庫県高等学校駅伝競技大会 第14位  
2時間17分0秒

## 【空手道部】

平成22年度近畿高等学校空手道大会  
個人形出場 戸梶 翔太  
平成22年度春季神戸市空手道大会  
個人形優勝 戸梶 翔太  
平成22年度総合体育大会空手道大会  
個人形準優勝 戸梶 翔太  
平成22年度秋季神戸市空手道大会  
個人形優勝 戸梶 翔太  
平成22年度私学中学高等学校空手道大会  
個人形優勝 戸梶 翔太  
平成22年度 全国火の国旗高等学校空手道大会  
団体組み手 出場

## 【剣道部】

兵庫県民大会ベスト16

## 【サッカー部】

神戸市ユースリーグ1部リーグ戦8位

## 【テニス部】

秋季神戸丹有地区5部リーグ2位

## 【水泳部】

平成22年度兵庫県高等学校総合体育大会 出場  
平成22年度兵庫県選手権水泳競技大会 出場  
第59回神戸市総合体育大会 出場  
第53回兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳大会  
出場

## 【バスケットボール部】

平成22年度兵庫県高等学校総合体育大会 ベスト32

## 【卓球部】

平成22年度兵庫県高等学校総合体育大会 出場(団  
体戦)

## 【図書部】

第26回図書館ゼミを開催

テーマ：『学校図書館を考える－読む Part8－』

第27回読書会を開催

作品：『火垂るの墓』野坂 昭如 著

文化祭のテーマ「神戸海軍操練所」の史跡調査

第58回文化祭に参加

テーマ『龍馬が神戸に残した足跡～神戸海軍操練所～』

第34回生徒図書委員研修会に参加

（於・六甲中学校・高等学校図書館）

第28回読書会を開催

作品：『二銭銅貨』江戸川 乱歩 著

発行物

『僕たちの足どり－龍馬が神戸に残した足跡：神戸海軍操練所－』

『へろへろ（漫画同人誌）vol.28 モアイ（創作雑誌）vol.22 合併号』

『図書館便り番外編』No.62、No.63、No.64』

## 【鉄道研究部】

「阪急電鉄開業100周年記念イベント」協力

「阪急レールウェイフェスティバル in 王子公園」

協力

阪神百貨店「鉄道模型フェスティバル2010」出展

神戸市立青少年科学館

「第15回鉄道模型とあそぼう」出展

「伊賀線まつり2010」協力

## 【美術部】

兵庫県高校総合文化祭美術展出品

兵庫県私学連合美術展出品

全日本学生美術展出品

県展出品

## 【書道部】

大東文化大学全国書道展

特選 谷澤 慎二 銀賞 能勢 大樹

銀賞 清瀬 健太 金賞 三橋 貴紀

金賞 米澤 拓真

兵庫県高等学校総合文化祭書道展

特選 谷澤 慎二

入選 能勢 大樹 入選 三橋 貴紀

入選 米澤 拓真 入選 清瀬 健太

兵庫県私学総連合会 私学の書展

入選 谷澤 慎二 入選 能勢 大樹

入選 三橋 貴紀 入選 米澤 拓真

入選 清瀬 健太

日本学書展

入選 米澤 拓真 入選 谷澤 慎二

入選 能勢 大樹 入選 三橋 貴紀

## 【ブラスバンド部】

JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL 2010前日祭  
出演

JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL 2010出場

神戸JAZZ2010ワークショップ参加

金星会（同窓会）総会 招待演奏

神戸JAZZ2010出演

神港学園高等学校 文化祭

私学フェスタ2010出演

みんな集まれ！X'masライブ開催（NHK放送局）

金星会（同窓会）会長誕生日祝賀会記念演奏



県高野連  
優秀選手

星川 貴生

